



2022年1月24日

各 位

会 社 名 株式会社 石 井 鐵 工 所
代 表 者 名 代表取締役社長 石 井 宏 治
コ ー ド 番 号 6362 (東証第1部)
問 合 せ 先 常務取締役 中 西 真 進
T E L 03-4455-2500

JFE エンジニアリング株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社は、2022年1月24日の取締役会において、JFE エンジニアリング株式会社（東京都千代田区内幸町二丁目2番3号、代表取締役社長 大下 元、以下「JFE エンジニアリング」）との間で、業務提携契約（以下、「本業務提携」）を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本業務提携の理由

2015年の国連におけるパリ協定の採択や、昨今の異常気象の世界的な増加等を受け、気候変動問題に対する危機感がこれまでになく高まっており、気候変動の要因とされる温室効果ガス、特に二酸化炭素排出の削減は、喫緊の課題となっております。政府は、2030年度を目途に温室効果ガスの排出量を2013年度比46%削減する目標を掲げ、産業界においても脱炭素エネルギーとして期待される燃料アンモニア・水素等の導入に向けた様々な動きが加速しております。

当社は、「タンクの石井」として、国内メーカーとして最大級のアンモニア貯蔵設備を始め、各種貯蔵設備において国内外で豊富な実績と経験を有し、その製品の優秀性は高く評価されております。

また、JFE エンジニアリングは、電力・石油・化学等の基幹産業向けのプラントやパイプラインなど、インフラ構築に関する幅広い技術・知見を持ち、高く評価されております。

こうした状況から、当社とJFE エンジニアリング（以下、「両社」）は、両社のエネルギー関連技術及びサービスを融合、補完する戦略的な協業関係を構築することといたしました。

今後は、両社が協力して、拡大が予想される新エネルギー導入事業、二酸化炭素の回収・貯留事業等、カーボンニュートラル市場への積極的な参入を目指します。

また、本業務提携を通じて、貯蔵設備の大型化検討や様々な課題解決に向け、両社の知見や経験を活かしながら共同検討を進め、2050年カーボンニュートラル達成に貢献して参ります。

2. 本業務提携の内容

両社は、以下の新エネルギー供給プラントに関する案件について協力して取り組むとともに、受注の拡大を図ります。

- (1) 燃料アンモニア受入れ、貯蔵及び供給プラント
- (2) 二酸化炭素回収・貯留プラント

(3) 水素関連プラントを含む各種脱炭素化関連プラント

(4) 各種貯蔵設備の大型化検討

3. 本業務提携の相手先の概要

(1)名 称	JFEエンジニアリング株式会社		
(2)所 在 地	東京都千代田区内幸町二丁目2番3号		
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 大下 元		
(4)事 業 内 容	エネルギー、都市環境、鋼構造、産業機械等に関するエンジニアリング事業、リサイクル事業および電力小売事業		
(5)資 本 金	10,000百万円		
(6)設 立 年 月 日	2003年4月		
(7)大株主及び持株比率 (2021年9月末現在)	JFEホールディングス株式会社 (100%)		
(8)当社と当該会社との関係 (2021年9月末現在)	資 本 関 係	JFEエンジニアリングの親会社であるJFEホールディングス株式会社はその子会社を通じて、当社株式50,000株(持株比率1.35%)を保有しております。	
	人 的 関 係	該当ありません。	
	取 引 関 係	鉄構事業において取引関係があります。	
	関連当事者への 該当状況	該当ありません。	
(9)当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決 算 期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
純 資 産	94,726百万円	101,740百万円	129,012百万円
総 資 産	329,531百万円	330,399百万円	334,066百万円
売 上 高	360,746百万円	369,863百万円	304,240百万円
営 業 利 益	7,803百万円	9,615百万円	11,061百万円
経 常 利 益	12,852百万円	15,561百万円	18,151百万円
当 期 純 利 益	7,976百万円	12,724百万円	32,464百万円
1株当たり当期純利益	143円11銭	228円32銭	582円54銭

4. 日程

取 締 役 会 決 議 日	2022年1月24日
本業務提携契約締結日	2022年1月25日

5. 今後の見通し

本業務提携が当面の連結業績に与える影響は軽微であると判断しております。今後、重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかに公表いたします。

以 上

(ご参考) 当期連結業績予想 (2021 年 8 月 6 日公表) 及び前期連結実績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2022 年 3 月期)	11,500 百万円	1,250 百万円	1,250 百万円	870 百万円
前期連結実績 (2021 年 3 月期)	10,444 百万円	1,218 百万円	1,336 百万円	865 百万円